

(別紙)

平成 20 年 10 月 21 日

日本医学教育学会
会長 齋藤宣彦 様

国立国語研究所「病院の言葉」委員会
委員長（国立国語研究所長）杉戸清樹

拝啓 秋涼の候、御清祥のこととお喜び申し上げます。私ども国立国語研究所「病院の言葉」委員会では、病院などで医療者が使う言葉で患者にとって分かりにくいものについて、分かりにくい原因を分析し、分かりやすくする工夫について検討して参りました。

齋藤先生には、貴会を代表してこの委員会に御参加いただき、種々御指導を賜りましたことに、改めて厚くお礼申し上げます。おかげさまで、検討の中間まとめを、「病院の言葉」を分かりやすくする提案（中間報告）としてまとめることができました。この中間報告を貴会の皆様にも御覧いただき、御意見などを頂戴できればと存じます。

この提案に対して、12月1日までの期間で意見公募（パブリックコメント）を行っております。厚かましいお願いで恐縮ですが、意見公募の件につき貴会のホームページなどで紹介していただき、次のページにリンクを張っていただくなどのことがお願いできれば、医学教育に携わる方々の御意見を幅広くいただくことができ、大変ありがたく存じます。

<http://www.kokken.go.jp/byoin/>（「病院の言葉」を分かりやすくする提案）

今後とも御指導のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、貴会の益々の御発展をお祈り申し上げます。

敬具

連絡先：

国立国語研究所「病院の言葉」委員会作業部会 田中牧郎

mtanaka@kokken.go.jp

電話 042-540-4514 FAX 042-540-4452

〒190-8561 東京都立川市緑町 10-2